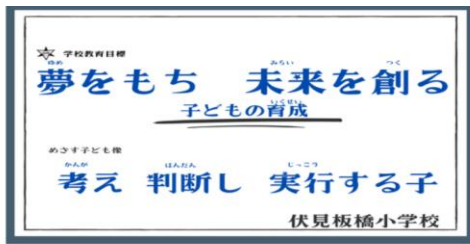


令和8年度 伏見板橋小学校のきまり

京都市立伏見板橋小学校



伏見板橋小学校 3つのベクトル

～学校教育目標を共有し、一致団結する！～

①全教職員が子どもへ積極的に声をかける

挨拶をする
教職員から率先して挨拶を行い、挨拶の重要性を常に語りかけます
賞賛する
子どもの小さな成功や努力を見逃さず、具体的に認め、褒めていきます
理由を聴く
子どもの行動には理由があります。まず理由を聴き、子どもの考えや感情を受け止めようとする

②子ども主体の学校づくり

児童会、委員会活動の工夫
子どもが主体的に活動できる場を確保し、子どもの意見やアイデアを積極的に取り入れ、学校全体の風土を豊かにします
縦割り活動の充実発展
異なる学年の子どもたちが協力して活動することで、リーダーシップや協力の精神を育みます

③生徒指導の実践上の4つの視点

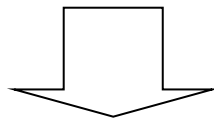
統合的な学習の時間を研究
探究的な学習を推進し、児童が自ら課題を設定できるようにします。また、児童の活動を積極的にサポートします
自己決定の場の提供を工夫
子どもたちが自分の学びを振り返り、次のステップを考える機会を設けます



本校では子どもたちが主体的に関わる学校のきまりの見直しを進めています。

目標の達成に向けて、伏見板橋小学校のルールに関わる三つの柱を次のように設定します。

- ① 自分を大切にします。
- ② 周りの人や物を大切にします。
- ③ 地域を大切にします。



自分の行動をふりかえりましょう。

自分たちの学校生活でどのようにすべきか困ったときは、この三つの柱に戻って考えて判断していきましょう。

＜学校生活のきまり＞

- ・自分からすすんであいさつをします。
- ・学校では名札を左胸の見えるところにつけます。
(登校したら名札をつけ、下校するときははずします。)

＜登下校のきまり＞

- ・交通ルール・マナーを守り、安全に気をつけます。
- ・通学用帽子(板橋帽)をかぶります。
- ・午前8時から8時15分の間に集団登校します。
- ・運動場の真ん中は歩かず、校舎の近くやアスファルトを歩きます。
- ・決められた道を通り、寄り道はしません。
- ・登校した後は授業が終わって下校時刻になるまで学校の外に出ません。
- ・学校へは自転車に乗って来てはいけません。
- ・放課後、忘れ物などで教室に戻る必要がある時は、先生に声をかけてから戻りましょう。

＜身だしなみのきまり＞

【頭髪について】

- ・自然な状態のままにして、いつでも清潔にします。
- ・必要以上の装飾はせず、自分も周りも学習に集中できるようにします。

【服装について】

- ・周りを見やすい服を着ます。
- ・体を動かしやすい服を着ます。
- ・運動に適したくつをはきます。

＜持ち物のきまり＞

- ・学習に必要なのないものは持ってきません。(持ってくる場合には担任の先生に相談しましょう。)

【例】携帯電話等の通信機器、雑誌、漫画、カードゲーム、ゲーム機、菓子・ジュース類、
装飾品(ピアス・イヤリング・指輪・ミサンガ等)等

- ・友だち同士で物をあげたり、もらったりしてはいけません。
- ・持ち物は必要以上の装飾はせず、自分も周りも学習に集中できるようにします。
- ・えんぴつを使います。
- ・えんぴつや消しゴムは、においのないものや飾りのないものを使います。

＜校外のきまり＞

- ・出かけるときは、必ず家の人に「誰と・どこで・何をして遊ぶのか・帰る時刻」を言う前から出かけます。
- ・大手筋商店街では自転車は降りて押して歩きます。